

## 平成29年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

長野県

行 事 名 称	第64回文化財防火デー 国宝松本城消防総合訓練
実施期間・日時	平成30年1月26日（金） 午前9時～午前10時
実 施 場 所	松本城天守（国宝）及び本丸庭園内 （所在地：長野県松本市丸の内4番1号）
主 催 者	松本市教育委員会（担当：松本城管理事務所）、松本広域消防局

## ■実施内容

## 訓練の想定

空気が乾燥し、北西の強風が吹くという状況下、午前9時10分に松本城乾小天守から出火。折からの強風に煽られ、急速に燃え広がり、天守に延焼する危険性が生じた。また、天守上部にケガ人が数名いる模様である。

## 訓練の内容

- 1 松本城自衛消防隊及び近隣町会住民に初動体制対応訓練（通報・避難誘導・初期消火・応急手当訓練）
- 2 現場指揮本部設置及び情報収集伝達訓練
- 3 救急救護訓練及び救助訓練
- 4 消火訓練（援護注水・放水体制確保・一斉放水）

## 参加者及び役割分担

- ・松本城管理事務所（初動体制対応訓練・情報収集伝達訓練・消火訓練・応急手当訓練）
- ・松本広域消防局（初動体制対応訓練・情報収集伝達訓練・救急救護及び救助訓練・消火訓練）
- ・松本市消防団（救急救護及び救助訓練・消火訓練）
- ・近隣町会住民（初期消火訓練）

## 特に工夫した点

- ・松本城天守は六階まであり、観光客も内部見学できる建造物ということを踏まえ、高層階において負傷者の発生を想定
- ・比較的風が強い気候の地であるため、強風による延焼を想定

## 問題点・課題

- ・観覧者を入れながら訓練を行うため、観覧者の動線・安全確保及び外国人観光客への説明対応等
- ・松本城天守耐震診断結果を踏まえ、天守内観覧者の安全確保を目的に、今年度中途より天守内に警備員を配置。今回は、特段警備員の役割を明確にした訓練とはしなかったが、次回以降、現在策定中の避難誘導計画との整合を図りつつ、警備員の役割を明確にした、実態に即した訓練とすることを検討
- ・地区住民の訓練参加者の減少

## その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

## 訓練風景

